



市公式キャラクター
『エーナ』



恵那市役所報道発表資料

令和7年7月25日

所 管	水道環境部環境課		
担 当	山田	問い合わせ	0573-26-6847
所 管	水道環境部エコセンター恵那		
担 当	後藤	問い合わせ	0573-26-4389

報 道 機 関 各位

エコセンター恵那可燃ごみの処理再開について

エコセンター恵那では、6月23日に発生した機器の故障により、可燃ごみの処理を停止していました。市は、関係機関とごみの搬出及び受け入れの調整を行うとともに、7月2日に「恵那市非常事態宣言」発出し、市民及び事業所に対し可燃ごみの削減を依頼しました。

7月15日に機器の修理が完了し処理を再開したため、7月16日に宣言を解除しました。これまでの経過と停止中のごみ回収量についてお知らせします。

記

1. 経緯

- ・ 6月23日（月） 乾燥コンベアのモーターが経年劣化により故障し、可燃ごみの処理を停止
- ・ 6月24日（火） 故障した機器の取り外し及び原因調査
- ・ 6月25日（水） 故障原因はオイル漏れとコイルの焼き付き、ギアボックス内のギアの欠損。コイルの巻き直しとギアの製作のため、復旧に20日程度を要することが判明
- ・ 6月26日（木） ごみ処理の継続に向けた関係機関との調整開始
- ・ 7月2日（水） ごみ削減の協力を伝えるため「恵那市非常事態宣言」発出
期間を7月18日までとし、「生ごみ以外の一時保管」、「ごみの分別と資源化」、「食品ロス削減、生ごみ処理機及びミニコンポスト活用」を呼び掛け
- ・ 7月3日（木） 中津川市、瑞浪市への搬出開始
- ・ 7月7日（月） 多治見市への搬出開始
- ・ 7月8日（火） 土岐市への搬出開始



市公式キャラクター
『エーナ』



恵那市役所報道発表資料

令和7年7月25日

エコセンター恵那ピット貯留物の外部搬出開始

- ・ 7月11日（金） 瑞浪市への搬出を終了
- ・ 7月15日（火） 機器修理完了、試験稼働
- ・ 7月16日（水） 通常稼働開始
恵那市非常事態宣言を解除
- ・ 7月18日（金） 多治見市、土岐市への搬出を終了
- ・ 7月25日（金） 中津川市への搬出を終了予定

2. 同種機器の点検

処理停止中に同種機器（モーター70台）の点検を実施し、稼働を確認

3. 可燃ごみの回収状況

非常事態宣言発出後の可燃ごみ回収量は、市民及び事業者の協力により、平常時の平均回収量を下回る結果となりました。

※平常時の平均回収量＝月曜日 80 t、火・木・金曜日 40 t、水曜日 15 t

7月	回収量（平常時比）	市外搬出量	ピット貯留量（最大 800 t）
3日（木）	39.73 t （99.3%）	24.48 t	745.25 t （93.2%）
4日（金）	31.56 t （78.9%）	16.79 t	760.02 t （95.0%）
7日（月）	67.77 t （84.7%）	45.65 t	782.14 t （97.8%）
8日（火）	29.18 t （73.0%）	32.45 t	778.87 t （97.4%）
9日（水）	12.39 t （82.6%）	17.82 t	773.44 t （96.7%）
10日（木）	34.29 t （85.7%）	37.46 t	770.27 t （96.3%）
11日（金）	33.32 t （83.3%）	26.12 t	777.47 t （97.2%）
14日（月）	69.82 t （87.3%）	48.15 t	799.14 t （99.9%）
15日（火）	27.51 t （68.8%）	27.37 t	799.28 t （99.9%）
16日（水）	12.65 t （84.3%）	9.74 t	703.19 t （87.9%） ※1
合計	358.22 t （83.3%）	286.03 t	—

※1 15日試験稼働、16日通常稼働で内部処理した 99.00 t を差引く。

4. 機器修理、処理・搬出委託の概算事業費 13,000 千円

- （1）機器修理費（乾燥コンベヤ緊急補修および減速機取替） 6,100 千円
- （2）処理委託料（中津川市、瑞浪市、多治見市、土岐市） 6,500 千円
- （3）搬出委託料（一般廃棄物収集運搬事業者2社） 400 千円